

平成 30 年 8 月 北秋田市長記者会見

平成 30 年 8 月 31 日（金）午後 1 時 00 分

市役所本庁舎 大会議室

1. 平成 30 年北秋田市議会 9 月定例会について・・・資料 1
2. 平成 30 年度（第 56 回）秋田県総合防災訓練について・・・資料 2
3. 伊勢堂岱遺跡に係るイベント案内について・・・資料 3
4. 「ハローキティ」を活用したセールスプロモーション事業（第 3 弾）について

その他

- ・ 9 月の行事予定

1. 平成 30 年北秋田市議会 9 月定例会について

本日、平成 30 年北秋田市議会 9 月定例会を 9 月 11 日に招集することといたしました。

今定例会には、「北秋田市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について」をはじめとする条例案が 4 件、補正予算案関係が 10 件、「坊山交流センターの指定管理者の指定について」などの単行議案が 4 件、報告 4 件、認定 23 件の計 45 件の提案を行うことといたしております。

概要につきましては、午前中に行われました議会運営委員会において総務部長から説明をさせていただきますが、特に一般会計補正予算案について説明させていただきますと、既定の予算の総額に 5 億 422 万 4 千円を追加して、予算の総額を 239 億 7,952 万円とすることとしたものであります。

9 月補正予算の主な歳出といたしましては、

○【新規事業】森吉山ウエルカムステーション整備事業補助金として、

90,180 千円

○【新規事業】比内地鶏大規模モデル経営体育成事業費補助金として、

23,100 千円

○北秋田市商工会商品券事業補助金として、

12,000 千円

○ 地域連携DMO形成事業負担金として、

32,772 千円

○ 住宅リフォーム支援事業費補助金として、

13,000 千円

などを計上いたしております。

2. 平成 30 年度（第 56 回）秋田県総合防災訓練について

平成 30 年度（第 56 回）秋田県総合防災訓練を、9 月 2 日日曜日、鷹巣地区を会場に開催いたします。（当市では初開催となります。）

秋田県と北秋田市の主催により、当市の地域防災計画に基づき、防災関係機関と地域住民の皆様が災害発生時の応急対策について実践的な訓練を実施することにより、対応力の向上と、防災知識の普及・防災意識の高揚を図ることを目的として行われます。

訓練当日は、地域住民の皆様をはじめ、指定行政機関、自衛隊・警察、指定公共機関、公共団体、地方自治体から 1,400 名を超える参加者が、それぞれの目的に沿った訓練を実施する予定となっております。

防災関係機関及び協定締結機関との連携と機動力、地域の自助・共助による防災力や市内にある公共施設等の機能を最大限に活かした訓練内容により、災害発生時における地域防災力の充実・強化を図ってまいりたいと考えております。

3. 伊勢堂岱遺跡に係るイベント案内について

9月8日土曜日、伊勢堂岱縄文館を会場に「第18回北秋田市縄文まつり」を開催いたしますのでお知らせいたします。

まつりの目玉といたしまして「サケの縄文大鍋無料サービス・限定100食分」をご用意させていただきましたので、ぜひ縄文の味をご賞味ください。

また、土器土偶づくり、勾玉づくり、火おこしなどの無料体験コーナーのほか、お菓子やグッズ、昼食などの販売も実施いたします。

子どもから大人の方まで楽しめる内容となっておりますので、ご家族・ご友人と一緒にご参加いただき、縄文まつりを楽しんでいただきたいと考えております。

次に、翌日の9月9日日曜日、市民ふれあいプラザコムコムを会場に、「縄文シティサミット in きたあきた」を開催いたします。

縄文シティサミットは、縄文遺跡を有する全国16都市で構成する縄文都市連絡協議会により、縄文の魅力・歴史的意義などを全国に発信するとともに、縄文遺跡を町づくりに活用するための方策を探ることを目的に毎年開催されております。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産推薦候補に選定されたタイミングで開催される今回のサミットは、2部構成となっており、第1部は、伊勢堂岱遺跡の調査・整備検討委員長を務めていただいた國學院大學の小林達雄名誉教授と、秋田県出身で現代アーティストの鴻池朋子（こうのいけともこ）氏によりまして「縄文文化が未来を拓く」をテーマとして、記念対談が行われます。

続く第2部では、「遺跡を守り、活用する」をテーマに、国際教養大学の根岸 洋助教をコーディネーターに、参加都市の首長と伊勢堂岱縄文館名誉館長の富樫泰時氏をパネラーとして、各都市のPRや遺跡の活用について首長討論が行われます。

ぜひ、当市で開催されるこの機会に、多くの皆様にご参加いただき、日本が世界に誇る縄文文化に触れていただきたいと思っております。

4. 「ハローキティ」を活用したセールスプロモーション事業（第3弾）について

サンリオの人気キャラクター「ハローキティ」を活用した市のセールスプロモーション事業として、9月3日から、本庁舎、各総合窓口センター（出張所含まない）の計4箇所に「撮影用パネル」と「メッセージボード」を設置いたしますのでお知らせいたします。

メッセージボードは、「結婚しました」「赤ちゃんが生まれました」の2種類のボードと、それ以外の目的の方が利用できるボード1種類の計3種類を準備しております。

撮影用パネルは、本庁舎が綴子の大太鼓、合川総合窓口センターはアジサイ、森吉総合窓口センターは森吉山、阿仁総合窓口センターは熊をモチーフとしてデザインされております。

北秋田市のふるさと大使に就任した人気キャラクター「ハローキティ」がデザインされた「撮影用パネル」等の設置によって、出生、結婚、転入などのご来庁者だけではなく、お祝いや記念日などいろんな機会を捉えて、身近な市役所としてご来庁いただき、たくさんの方に利用していただきたいと考えております。